

# CompTIA A+ Core Series



## Empower Your Workforce With IT Certification

### ■ CompTIA A+ とは

CompTIA A+ は、1993 年の試験配信開始以来、ワールドワイドで 100 万人以上に取得されている IT キャリアを確立する上で最も重要な IT 認定資格の一つです。新たに IT 業界での仕事に就く際も、CompTIA A+ の取得により、さらに高いキャリアを目指すことが可能となります。また、既に IT 業界で活躍されている方でも、CompTIA A+ により、自身のスキルを再検証し、より一層高いキャリアを獲得することを可能とします。

CompTIA A+ は、世界的に認知される品質規格に準拠しているとし、ISO 17024 を取得しています。

CompTIA A+ は、様々なスキルを網羅しているベンダーニュートラルな認定資格であり、さまざまなデバイスや OS、モバイルに至るまで、現在の広域で多様な IT 環境で必要とされるスキルを評価します。

### ■ CompTIA A+ の取得

CompTIA A+ を取得するためには、CompTIA A+ 220-1001 試験 / 220-1002 試験の 2 つの試験を合格する必要があります。CompTIA A+ 220-1001 試験 / 220-1002 試験は、少なくとも 12 ヶ月の実務経験、もしくは現場で必要とされるスキルと知識を評価するための試験です。この試験を合格された方は、下記のようなスキルを習得していることを証明します。

- ・よりセキュアで信頼性の高いネットワーク接続とデバイス接続
- ・デバイス、ソフトウェアのユーザーニーズに合わせた構成、設定、メンテナンス
- ・ハードウェア / ソフトウェアの一般的な障害の適切でセキュアな診断、解決、文書化
- ・トラブルシューティングスキルの適切な使用
- ・物理セキュリティと論理セキュリティの概念と対策
- ・災害対策と復旧の基本概念
- ・スクリプト作成の基本を含む運用手順におけるコンピテンシー定義

CompTIA A+ 認定資格試験には、多肢選択式の問題とパフォーマンスベースの問題の両方が含まれます。

パフォーマンスベースの問題では、受験者はシミュレーション環境で回答を実行します。



### " 業界の業界による 業界のための資格 "

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会を中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

#### CompTIA A+ SME

##### ■ 海外 / 一部抜粋

- ・ Department of Defense
- ・ Department of the Navy
- ・ US Air Force
- ・ US Army
- ・ Avon - Morton Grove
- ・ Cisco Systems
- ・ City of Los Angeles
- ・ Dell EMC Brazil
- ・ East Carolina University
- ・ HP
- ・ USBank
- ・ Unisys

##### ■ 日本 (50 音順)

- ・ NRI セキュアテクノロジーズ株式会社
- ・ 株式会社 OAG
- ・ 株式会社クエスト
- ・ 株式会社クレオ
- ・ 富士ゼロックス東京株式会社
- ・ 株式会社ラック
- ・ ロボット投信株式会社

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

[https://www.comptia.jp/certif/comptia\\_certificaiton/](https://www.comptia.jp/certif/comptia_certificaiton/)

■ CompTIA A+ 出題範囲

CompTIA A+ Core1 (220-1001)

モバイルデバイス	14%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノートパソコン（ラップトップ）のハードウェアとコンポーネントを設置および構成できる</li> <li>ノートパソコン（ラップトップ）のディスプレイ内部のコンポーネントをインストールできる</li> <li>ノートパソコン（ラップトップ）の機能を適切に使用できる</li> <li>その他のモバイルデバイスのタイプとそれぞれの特性を比較対照できる</li> <li>他のモバイルデバイスのアクセサリとポートを接続および構成できる</li> <li>基本的なモバイルデバイスネットワーク接続とアプリケーションサポートを構成できる</li> <li>モバイルデバイスの同期を実行するための手法を活用できる</li> </ul>
ネットワーキング	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>TCP および UDP ポート、プロトコルの使用目的を比較対照できる</li> <li>一般的なネットワーキングハードウェアデバイスを比較対照できる</li> <li>基本的な有線 / 無線 SOHO ネットワークをインストールして構成できる。</li> <li>ワイヤレスネットワーキングプロトコルを比較対照できる。</li> <li>ネットワークのホストから提供されるサービスのプロパティおよび目的を要約できる。</li> <li>一般的なネットワーク構成の概念を説明できる。</li> <li>インターネット接続のタイプ、ネットワークのタイプと機能を比較対照できる。</li> <li>適切なネットワーキングツールを使用できる。</li> </ul>
ハードウェア	27%	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的なケーブルの種類、機能、使用目的を説明する</li> <li>一般的なコネクタの種類を識別する</li> <li>RAM タイプをインストールできる</li> <li>ストレージデバイスを選択し設定できる</li> <li>マザーボード、CPU、アドオンカードをインストールし設定できる</li> <li>さまざまな周辺機器の目的と使用方法を説明する</li> <li>電源の種類と機能を要約できる</li> <li>顧客の仕様やニーズに応じたカスタム PC 構成に適切なコンポーネントを選択できる</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、一般的デバイスインストール、構成することができる</li> <li>SOHO 多機能デバイス / プリンターを構成できる</li> <li>様々なプリントテクノロジーをインストールしメンテナンスできる</li> </ul>
仮想化とクラウドコンピューティング	12%	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドコンピューティングの概念を比較対照できる</li> <li>クライアント側の仮想化をセットアップし、構成できる</li> </ul>
ハードウェアとネットワークのトラブルシューティング	27%	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決のために最も有効な手法を活用できる</li> <li>マザーボード、RAM、CPU、および電源に関連する問題をトラブルシューティングすることができる</li> <li>ハードドライブおよび RAID アレイをトラブルシューティングすることができる</li> <li>ビデオ、プロジェクト、ディスプレイの問題をトラブルシューティングすることができる</li> <li>モバイルデバイスの一般的な問題を適切な手順を守りながらトラブルシューティングすることができる</li> <li>プリンターの問題をトラブルシューティングすることができる</li> <li>有線接続およびワイヤレスネットワークの一般的な問題をトラブルシューティングすることができる</li> </ul>

CompTIA A+ Core2 (220-1002)

オペレーティングシステム	27%	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的なオペレーティングシステムの種類とその目的を比較対照できる</li> <li>Microsoft Windows バージョンの機能を比較対照できる</li> <li>一般的な OS インストール時の考慮事項とアップグレード方法を要約できる</li> <li>適切な Microsoft のコマンドラインツールを使用できる</li> <li>Microsoft オペレーティングシステムの機能とツールを使用できる</li> <li>Microsoft Windows のコントロールパネルユーティリティを使用できる</li> <li>アプリケーションのインストールと構成のコンセプトを要約できる</li> <li>クライアント / デスクトップに Microsoft Windows ネットワーキングを設定できる</li> <li>Mac OS と Linux クライアント / デスクトップオペレーティングシステムの機能とツールを使用できる</li> </ul>
セキュリティ	24%	<ul style="list-style-type: none"> <li>物理的なセキュリティ対策の重要性を要約できる</li> <li>論理的なセキュリティのコンセプトを説明できる</li> <li>無線セキュリティプロトコルと認証方法を比較対照できる</li> <li>適切なツールと方法を使用してマルウェアを検出、削除、防止できる</li> <li>ソーシャルエンジニアリング、脅威、脆弱性を比較対照できる</li> <li>Microsoft Windows OS の基本的なセキュリティ設定別の違いを比較対照できる</li> <li>ワークステーションを保護するセキュリティのベストプラクティスを実装できる</li> <li>モバイル機器の安全対策を実装できる</li> <li>適切なデータ破壊と廃棄の方法を実装できる</li> <li>SOHO ワイヤレス / 有線ネットワークの保護手段を構成できる</li> </ul>
ソフトウェアのトラブルシューティング	26%	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Windows OS の問題をトラブルシューティングすることができる</li> <li>PC のセキュリティの問題をトラブルシューティングし、解決できる</li> <li>マルウェア除去手順のベストプラクティスを使用できる。</li> <li>モバイル OS とアプリケーションの問題をトラブルシューティングすることができる</li> <li>モバイル OS とアプリケーションのセキュリティ問題をトラブルシューティングすることができる</li> </ul>
運用手順	23%	<ul style="list-style-type: none"> <li>文書の種類に関連するベストプラクティスを比較対照できる</li> <li>基本的な変更管理のベストプラクティスを実装できる</li> <li>基本的な災害防止と復旧防止方法を実装できる</li> <li>一般的な安全手順を説明できる</li> <li>環境への影響と適切な管理措置について説明できる</li> <li>禁止されているコンテンツ / 行動への対応プロセス、プライバシー、ライセンス、ポリシーの概念を説明できる</li> <li>適切なコミュニケーション技術を使い、プロフェッショナルとして対応できる</li> <li>基本のスク립トを特定できる</li> <li>リモートアクセス技術を使用できる</li> </ul>

■ CompTIA A+ 試験概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
220-1001	最大で 90 問	90 分	100 ~ 900 のスコア形式 675 以上
220-1002			100 ~ 900 のスコア形式 700 以上

## ■ CompTIA A+ トレーニング教材 : The Official CompTIA Study Guide

The Official CompTIA Study Guide は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲がすべて網羅されているテキストです。eBook 版と書籍版の 2 種類が提供されています。

### The Official CompTIA A+ Core 1 Self-Paced Study Guide (試験番号 : 220-1001) 日本語版

#### 学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の Core 1 (220-1001) 出題範囲を網羅しており、多くの図解を含んでおり、十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

#### 含まれる内容

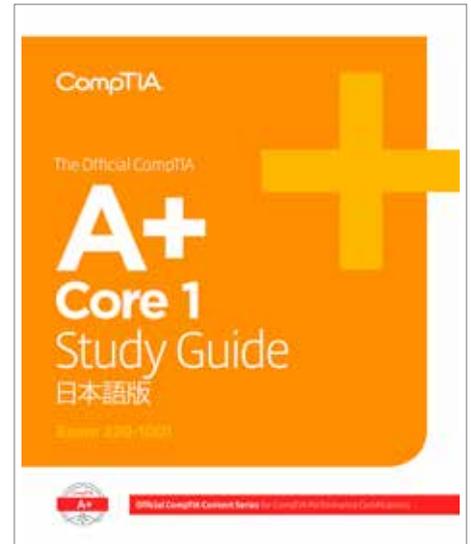
実際の業務に合わせたコンテンツ - すべてのトピックスは、業務上の職務に関連しており、レッスンでは実際の業務で発生する内容を取り上げています。重要な用語と略語用語集

#### 学習内容

The Official CompTIA A+ Core 1 Student Guide (220-1001) は、CompTIA 認定資格試験を自学で学習される方向けに作成されています。本書は、CompTIA A+ Core1 の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されており、CompTIA A+ 取得に必要なスキルを取得することが可能です。

本書には、以下の内容が含まれています。

- PC システムユニットコンポーネントと周辺機器のインストールと構成
- ディスプレイとマルチメディアデバイスのインストール、構成、トラブルシューティング
- ストレージデバイスのインストール、構成、トラブルシューティング
- 内部システムコンポーネントのインストール、構成、トラブルシューティング
- ネットワークインフラストラクチャの概念の説明
- ネットワーク接続の構成とトラブルシューティング
- クライアントの仮想化の実装
- ノート PC のサポートとトラブルシューティング
- モバイルデバイスのサポートとトラブルシューティング
- 印刷デバイスのサポートとトラブルシューティング



### The Official CompTIA A+ Core 2 Self-Paced Study Guide (試験番号 : 220-1002) 日本語版

#### 学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の Core 2 (220-1002) 出題範囲を網羅しており、多くの図解を含んでおり、十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

#### 含まれる内容

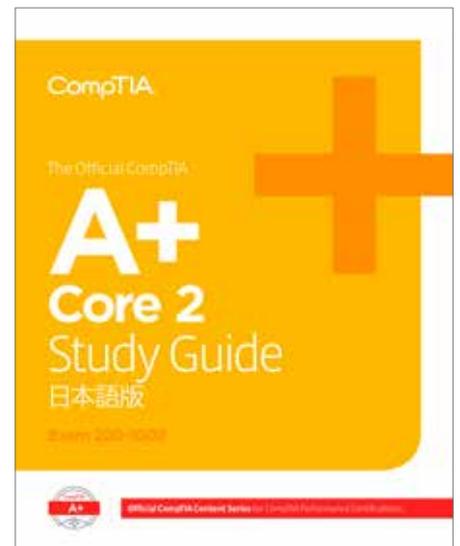
実際の業務に合わせたコンテンツ - すべてのトピックスは、業務上の職務に関連しており、レッスンでは実際の業務で発生する内容を取り上げています。重要な用語と略語用語

#### 学習内容

The Official CompTIA A+ Core 2 Student Guide (220-1002) は、CompTIA 認定資格試験を自学で学習される方向けに作成されています。本書は、CompTIA A+ Core2 の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されており、CompTIA A+ 取得に必要なスキルを取得することが可能です。

本書には、以下の内容が含まれています。

- オペレーティングシステムのサポート
- オペレーティングシステムのインストール、構成、メンテナンス
- Microsoft の Windows のメンテナンスとトラブルシューティング
- ネットワーク接続の構成とトラブルシューティング
- ユーザー、ワークステーション、共有リソースの管理
- 物理的セキュリティの実施
- ワークステーションとデータの保護
- ワークステーションのセキュリティ問題のトラブルシューティング
- モバイルオペレーティングシステムとアプリケーションのサポートとトラブルシューティング
- 操作手順の実施



The Official CompTIA Contents の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>

## ■ CompTIA A+ トレーニング教材 : CompTIA Labs

CompTIA Labs では、リモート環境を通して、実際のソフトウェアを体験学習することが可能です。CompTIA Labs の学習内容は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲に沿っており、より実践的な学習を行うことができます。

### ブラウザーベース

CompTIA Lab は、インターネット接続とブラウザを使用してアクセスが可能で、学習のためにセットアップは必要ありません。受講者は、特定の機材やソフトウェアといった学習教材をリモートからセキュアに利用することが可能です。

### 実際の IT 環境やソフトウェアを使用

CompTIA Lab では、実際のソフトウェアアプリケーションとオペレーティングシステムで構成された仮想マシンを使用しています。タスクに対して柔軟に対応できるだけでなく、受講者の業務での実体験を再現することが可能です。

### モジュール形式のタスク

各ラボ内のタスクは、それぞれ独立しており、任意の順番で進めていただくことが可能です。

### 即戦力の育成に最適

CompTIA Lab は、受講者が業務における実践的なスキルを育成する際に役立つと共に、CompTIA 認定資格試験を受験の際に、パフォーマンスベーステストを想定した準備のためにも役立ちます。

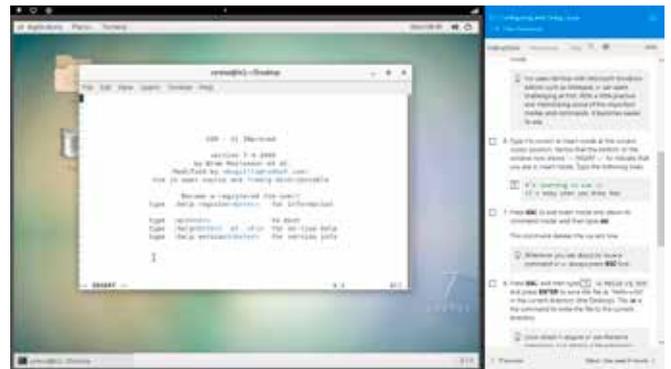
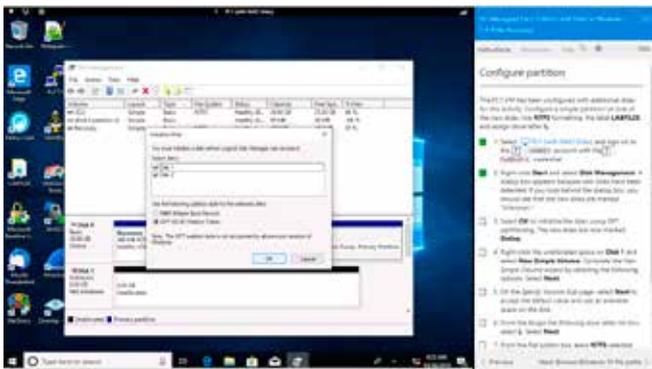
### Official CompTIA Content との高い親和性

CompTIA Lab は、Official CompTIA Content のアクティビティに基づいており、知識と実践的なスキルの両方を習得するためのシームレスな学習体験を提供します。

## CompTIA Labs for A+ Core 2 (220-1002)

本 Lab には、以下の内容が含まれています。

- Windows の機能とツールを使用する
- Windows でのファイル、フォルダー、およびディスクの管理
- Linux の構成と使用
- Windows イメージの展開
- Windows アプリケーションとサービスの構成
- Windows トラブルシューティングツールの使用
- ネットワーク接続設定の構成
- ネットワーク接続のトラブルシューティング
- 共有リソースの構成
- Active Directory アカウントとポリシーの構成
- データ保護の構成
- アンチウイルスソフトウェアの使用
- Windows バックアップの構成
- Windows PowerShell を使用する



※イメージはサンプルです。各認定資格で表示される画面とは異なります。

CompTIA Labs の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>